

第7章 小高の天然記念物

仲川邦広

南相馬市の市指定および県指定天然記念物（以降、天然記念物）の総数20件のうち、小高区内にはその約3割にあたる6件が存在する（表1）。その内訳はすべてが巨木・銘木で、同じ市内でも、鹿島区ではマルバシヤリンバイ自生地やモリアオガエル生息地などの野生動植物の生息地が指定されていることを鑑みるとやや偏りがあるといえる。

また、小高区の天然記念物は旧小高町時代の1955年から1997年にかけて指定されたもので、それ以降は、南相馬市への合併（2006年）後から現在まで新たに指定されたものはない。今回、小高の自然調査事業において貴重な化石産地や野生動植物種とその生息地が詳細に報告されたことから、今後は新たな天然記念物指定や保護区等の設置に向けた機運が高まることが期待される。

以下に現在小高区内において指定されている天然記念物を個別に概説する。なお、それぞれの名称は、登録名で表記した。

(1) 大悲山の大スギ（写真1）

場 所：小高区泉沢字薬師前

推定樹齢：1000年

樹 高：45m

目通り周囲：8.4m

大分県臼杵・栃木県大谷とあわせて日本三大磨崖仏に数えられる国指定史跡「大悲山の石仏」の薬師堂石仏の参道前にある巨木で、県内でも有数の大木である。

樹齢は1000年に及ぶものと推定され、薬師堂石仏が造られた頃に育ちはじめた木であると考えられる。

(2) 行津の大杉（写真2）

場 所：小高区行津字宮下4

推定樹齢：500年

樹 高：35m

行津地区の星神社の境内にそびえるスギの大木である。枝張り・樹形が優れ、堂々たる威容である。

星神社は、室町時代に標葉小太郎隆範が支配

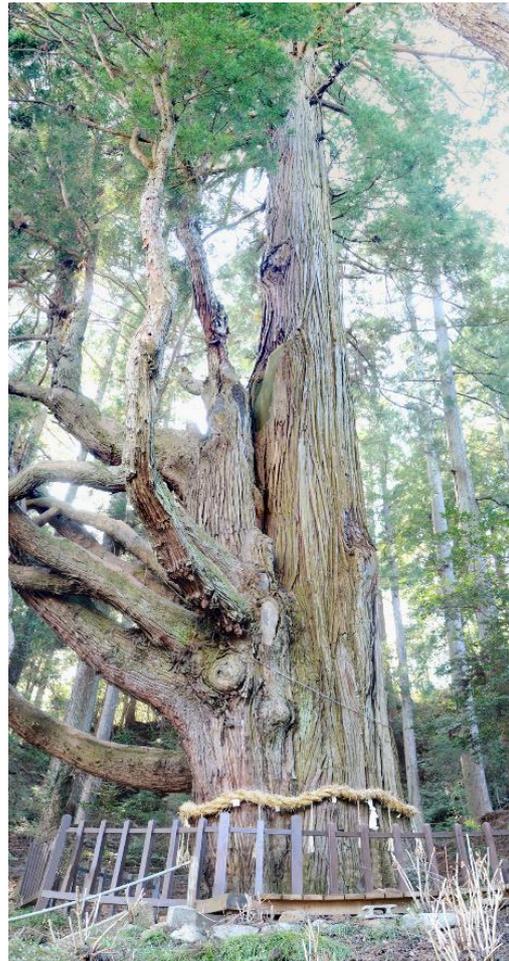


写真1 大悲山の大スギ（2018.3.12 仲川邦広撮影）

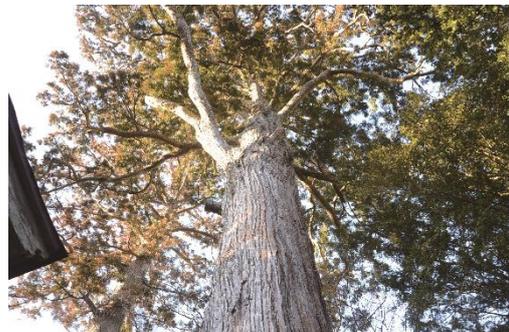


写真2 行津の大杉（2018.4.16 仲川邦広撮影）

する標葉郡の鎮守として崇敬されたと伝えられており、樹齢から推定すると、このスギは明応年間（1492－1501）に標葉氏が相馬氏に滅ぼされ、行津・下浦・上浦の地が行方郡に編入された頃に植林されたものと思われる。

(3) 同慶寺のいちよう（写真3）

場 所：小高区小高字上広畑246

推定樹齢：300～400年

樹 高：35m

目通り周囲：5.3m

相馬家代々の菩提寺である同慶寺の敷地内に生育する巨木である。この木に並んで中村藩初代藩主相馬義胤から12代藩主相馬益胤までの歴代の藩主が葬られており、歴代の藩主たちが墓参した情景を思わせる。

整然と並ぶ五輪塔などを中心とした相馬家の墓地と相馬家一族の位牌を納めた霊堂は、南相馬市指定文化財に指定されている。

(4) 飯崎のしだれ桜（写真4）

場 所：小高区飯崎（共同墓地内）

推定樹齢：100～150年

樹 高：12m

目通り周囲：3.6m

共同墓地内にあるしだれ桜で、ベニシダレ（エドヒガンの一品種）の大木である。墓地をおおように広がった半球形の樹形がたいへん美しく、毎年開花期には話題となっている。

この木は、戊辰戦争で亡くなった親族の形見として仙台から持ち帰った苗木が大きく育ったものと考えられている。

(5) 上浦のキャラ（写真5）

場 所：小高区上浦（私有地内）

推定樹齢：300年

樹 高：2m

樹冠周囲：約15m

本樹は、その樹形が見事なことから旧小高町指定天然記念物として指定された。「キャラ」とはキャラボクのことで、イチイ科イチイの品種である。

幹の下部が地を這って低木状となる点からイチイの変種と考えられてきたが、現在は地理的な環境に対応した一型とみられている。

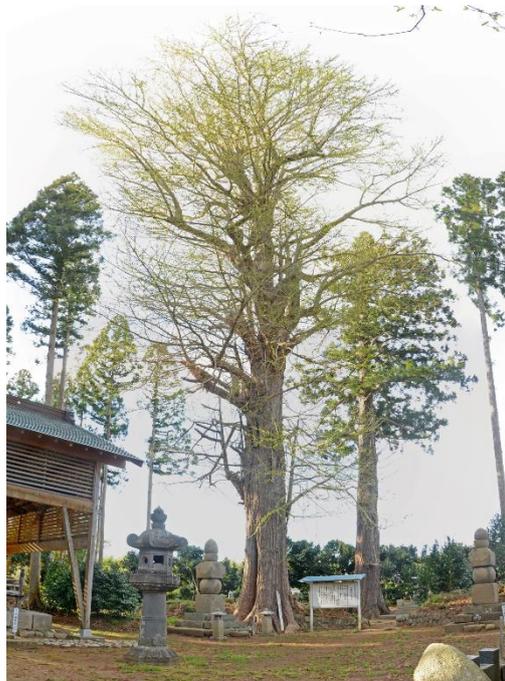


写真3 同慶寺のいちよう（2018.4.24 仲川邦広撮影）



写真4 飯崎のしだれ桜（2018.4.14 仲川邦広撮影）



写真5 上浦のキャラ（2018.2.23 仲川邦広撮影）

(6) 大富のヒイラギ (写真6)

場所：小高区大富 (私有地内)

推定樹齢：100年以上

樹 高：11m

目通り周囲：2.7m

個人宅内にあるヒイラギの古木。ヒイラギはモクセイ科の常緑樹で、国内では本州・四国・九州・沖縄の暖地に分布し、福島県いわき市が自生分布域の北限とされる。この自生北限域より北方の地域でも人家や社寺林で大木がみられ、小高区においても大木として旺盛な生育をみせていることは興味深い。

秋に芳香のある白い小さな花を咲かせる。



写真6 大富のヒイラギ (2018. 4. 14 仲川邦広撮影)

表1 小高区内の天然記念物

No.	指定区分	名称	指定年月日	所在地	管理者
1	県指定	大悲山の大スギ	1955. 2. 4	泉沢	慈徳寺
2	市指定	行津の大杉	1968. 2. 1	行津	星神社
3	市指定	同慶寺のいちょう	1975. 10. 1	小高	同慶寺
4	市指定	飯崎のしだれ桜	1982. 9. 20	飯崎	南相馬市
5	市指定	上浦のキャラ	1994. 1. 26	上浦	個人
6	市指定	大富のヒイラギ	1997. 7. 1	大富	個人

【引用文献】

原町市教育委員会文化財課市史編纂室(編) (2005) 原町市史 第8巻 特別編I「自然」, 原町市, 福島県.

鹿島町史編纂委員会(編) (2001) 鹿島町史・第2巻 資料編1 自然資料, 鹿島町, 福島県.

大橋広好 (2015) イチイ科. 大橋広好ほか(編), 改訂新版 日本の野生植物1: 42-44. 株式会社平凡社, 東京都.

植田龍 (2010) ふくしまの巨木, 歴史春秋出版, 福島県.

